

科目名	ゲーム分析 3						年度	2025	
英語科目名	Game Analysis 3						学期	前期	
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 サッカーコース 2年次	必/選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	永山、樋口（マリノス）、八重樫、志佐	教員の実務経験		有	実務経験の職種		クラブチーム、大学サッカー部にてサッカーコーチとして従事		

【科目の目的】

サッカーを俯瞰した目で観るための道筋をまずは個人として理解、グループディスカッションにて理解、見解を持ち、意見としてまとめ実技での実践へと繋げていくことができるようにする。また、前期は相手チーム分析が中心となるので、それを試合にてチーム全体としての発揮に繋げていく。

【科目の概要】

サッカーに必要なとされる攻撃、守備における個人戦術・グループ戦術を実技に沿った形で講義します。またJリーグやワールドクラスのゲームを戦術の部分から分析します。

【到達目標】

- A. 相手チームビルドアップについて理解、説明、試合で実践ができる
- B. 相手チーム中盤を経由した攻撃、サイド攻撃について理解、説明、実践できる
- C. 相手チーム中央攻撃について理解、説明、試合で実践できる
- D. 相手チーム前線、中盤での守備について、理解、説明、実践できる
- E. 相手チームゴール前の守備について、理解、説明、実践できる

【授業の注意点】

遅刻、欠席の場合は、授業前に教員室へ電話連絡をすること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は期末試験が受けることができない。筆記用具を持参すること。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	相手チームビルドアップについて理解、説明、試合で実践できる		相手チームビルドアップについて理解できる		相手チームビルドアップについて理解できない
到達目標 B	相手チーム中盤を経由した攻撃サイド攻撃について理解、説明、実践できる		相手チーム中盤を経由した攻撃サイド攻撃について理解できる		相手チーム中盤を経由した攻撃サイド攻撃について理解できない
到達目標 C	相手チーム中央攻撃について理解、説明、試合で実践できる		相手チーム中央攻撃について理解できる		相手チーム中央攻撃について理解できない
到達目標 D	相手チーム前線、中盤での守備について理解、説明実践できる		相手チーム前線、中盤での守備について理解できる		相手チーム前線、中盤での守備について理解できない
到達目標 E	相手チームゴール前の守備について理解、説明、実践できる		相手チームゴール前の守備について理解できる		相手チームゴール前の守備について理解できない

【教科書】

自チーム試合映像、対戦チーム試合映像、日本サッカー協会公認DVDなど

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

課題提出状況、内容及び授業時間内のグループディスカッションなどにより評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

